

学校だより



平成24年1月13日

広島市立井口小学校

第17号

りゅうじん山

<http://www.inokuchi-edu.city.hiroshima.jp>

新年、おめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。

今年は、暦の都合上、例年になく長い冬休みでしたが、1月10日には、久しぶりに、子どもたちの元気な顔を見ることができました。学校朝会では、校長が、今年の干支である辰年にちなんで、「目標をもって行動し、大きく成長する年にしてほしい」という話をしました。そのためには、「1月から3月までは、現学年のまどめの時期であり4月からの次学年の準備の期間として、毎日の学校生活をがんばってほしい」ということでした。その後の各教室では、子どもたちが冬休みにがんばった課題を提出したり、冬休みの思い出を発表したりしました。

<新春 火の用心 書き初め大会>

7日(土)には、西消防署井口出張所・西消防団井口分団主催による「新春 火の用心 書き初め大会」が体育館で行われました。89名の子どもたちが参加し、低・中・高学年ごとに決まった課題に対して、熱心に書き上げていました。また、参加した子どもたちは、PTAから参加のご褒美をいただきました。全作品の中で金・銀・銅賞になった子どもたちの作品は、2月1日～24日まで天満屋アルパーク店で、さらに金賞作品は、3月1日～7日まで西区役所の市民ロビーで展示されます。



<第21回ふれあい井口とんど祭り>

8日(日)には、「第21回ふれあい井口とんど祭り」が、グラウンドで行われました。西消防団井口分団の方々が、早朝より、本校南法面から孟宗竹を切り出され、運動場でとんどの組立をされました。

12時30分から「ふれあい井口とんど祭り」が始まり、多くの児童・保護者・地域の方々が見守る中で、とんどの炎は空高く舞い上がり、今年1年の無病息災が祈られました。その中では、井口小学校和太鼓クラブの子どもたちが和太鼓を演奏する場をいただきました。

